

26年度一般会計補正予算 を全会一致で可決

(第1号)

議会だより

YAMANOUCHI TOWN COUNCIL

予算総額は前年度比11.3%増の67億5,042万円

6月議会は、6月3～19日までの17日間開催されました。本会議初日は、25事業年度土地開発公社決算や放棄した私債権（有線料金・水道料金）など、報告5件を受理しました。また、25年度一般会計をはじめ5特別会計の補正予算、条例の一部改正など、専決処分8件についても承認しました。

6月10日には、26年度一般会計補正予算（第1号）、よませ保育園改修工事（建築）請負契約の締結など、議案3件を採決の結果、いずれも原案のとおり可決しました。

最終日には、条例の一部改正1件、26事業年度一般財団法人総合開発公社事業計画および予算の報告、25事業年度財団法人総合開発公社事業および決算の報告を原案のとおり可決・受理しました。また、請願・陳情では、採択5件、不採択1件、継続審査1件としま

した。（20ページご参照）3日間にわたる一般質問では、12人が登壇して人口減少対策を中心に産業振興、教育行政など町政の諸課題について、幅広く質問を展開し町の考え方を質しました。6月11～13日には、常任委員会による管内視察を町内外にわたり実施しました。（18ページご参照）



ESD推進事業を実施予定の東小学校

第97号
平成26年7月24日
(2014)
発行 山ノ内町議会
編集 広報常任委員会

〒381-0498 長野県下高井郡
山ノ内町大字平穏3352-1
☎0269-33-1101 (有)2020
E-mail
gikai@town.yamanouchi.nagano.jp
議会ホームページは
「山ノ内町議会」で検索!!

山ノ内町議会 検索

26年度一般会計補正予算（第1号）

農業振興費・教育費などに

1億1,842万円を追加

補正予算に対する質疑では、ESD（持続可能な開発のための教育）推進事業の総額と具体的な事業内容や土地開発公社解散による残余財産収入の件、被災農業者向け経営体育成支援事業の該当施設数などの質問がありました。

〈歳出の主なもの〉

▽克雪住宅普及促進事業補助金 120万円

雪下ろしによる身体的負担の軽減や作業中の転落事故などを未然に防ぐため、県がその費用の一部を補助することにより、雪下ろし作業を不要とする克雪住宅の整備を図る。

▽移住促進家賃補助金

54万円

町外からの移住を促進するため、補助対象年齢を50歳まで引き上げる。

▽土地開発基金元金積立金 4,004万円

解散した土地開発公社の資産分を残余財産収入として受け入れ、基金に積み立てる。

▽被災農業者向け経営体育成支援事業 2,180万円

昨年11月から今年2月にかけての雪害対策として、ハウス・果樹棚の再建・撤去、資材高騰分などに対する費用を国・自治体で支援する。

▽空き店舗等活用事業補助金 500万円

星川・上林地区の旧商業

施設2件分。

▽観光宣伝特別対策事業 378万円

SBCラジオで8月から3月にかけて、毎週1回放送する観光宣伝番組に対する費用。

▽道路維持・新設改良費 1,600万円

町道北原4号線の融雪施設老朽化による修繕工事、町道旭山発咄線スノーシェイドの漏水防止対策など。

▽ESD推進事業

1,004万円
ユネスコスクール加盟申請中の東小学校に臨時職員を配置。また、タブレットを活用した環境教育を推進するためのソフトウェア開発などの費用。

もくじ

| | |
|---------------|----|
| 6月定例会関連記事 | 16 |
| 全員協議会 | 17 |
| 常任委員会管内視察報告 | 18 |
| みなさんからの請願・陳情等 | 20 |
| 一般質問内容 | 21 |
| 投書への回答・記事訂正 | 27 |

25年度一般会計補正予算(第7号)

昨年度に続き財政調整基金に7,837万円を積立

当該年度の最終補正となる25年度一般会計補正予算(第7号)では、基本的に大部分が清算による増減額となります。2,272万円を追加し、予算総額を62億9,461万円としました。

〈歳入の主なもの〉

減額分は、2月の豪雪による経済的な影響を考慮し、固定資産税を2,440万円、入湯税を420万円、町債で2,100万円、町たばこ税では、県と町との按分率が変更となったため760万円の増額となっています。

〈歳出の主なもの〉

各費目における歳出は、事業清算による減額分が大半を占めますが、財政調整基金元金積立金を7,837万円とし、2年度続けての積立となります。また、過去最大となった町道除排雪費用は、1,150万円を追加計上し、予算総額を2億4,150万円としました。

よませ保育園改修工事(建築)請負契約の締結

ソーラーパネルの設置を断念

6月10日の本会議における質疑では、5名の議員から入札経過などについて、質問がありました。

質問 落札率・入札経過の説明を。

答弁 4月14日に指名競争入札の9社を選定。5月21日に入札を実施、長電建設(株)山ノ内営業所に6,598万8千円で決定し、5月26日に仮契約を行った。落札率は、86・29%となる。

質問 工事全体の総額は、答弁 総額は、概算で9,

200万円。
質問 機械設備・電気設備の入札状況は。
答弁 機械設備は、平穩土建(株)に1,490万4千円で決定。落札率95・36%となる。電気設備は、入札不落となった。

質問 ソーラーパネル設置の取りやめ理由は。

答弁 入口付近の位置変更や耐震性の向上を図ったため、金額が高んだことで取りやめとなった。

質問 入札不落となった電気設備に対する今後の対応は。

答弁 設計変更を行うことで再度、同業者による指名競争入札を行う予定。

質問 改修後の施設の耐用年数の想定は。

答弁 おおむね30年間を想定している。

以上が質疑の主な内容となりますが、答弁は、すべて健康福祉課長です。質疑の内容を踏まえて採決の結果、原案のとおり可決しました。なお、改修工事は、年内中の完成を予定しています。

全員協議会

議会全員協議会が第4回(7回まで開催され、各項目についての町側の説明は次のとおりです。

第4回 4月23日

○強い農業づくり交付金

2月の大雪が関東管内を襲い、強み優先で農業ハウス復旧に予想外の資金が必要になったことなどにより、交付されないことが判明。計画したJA選果機の購入ができるよう、再度、関係機関に交付

金を要望していきます。

○職員への懲戒処分実施の

町長より、事故の経過および、職員への懲戒処分実施の報告がありました。

○玉村町との応援協定締結

5月26日に玉村町長が来町して災害時相互応援協定を締結しました。

第5回 6月3日

○地域防災計画の改訂

新たに火山と原子力の災害対策を追加し、洪水、地震、土砂災害と災害別に避難できる避難場所を指定しました。

○選挙管理委員の補充

黒岩和夫氏の退職願いを受け、補充員順位一番の小坂博章氏を選任しました。

○臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金

消費税増税にともない、原則として、住民税非課税者一人につき臨時福祉給付金1万を支給し、児童手当受給世帯には子ども一人につき臨時特例給付金

1万円を給付します。

○プラスチックの分別収集

町民の意見などを聞き、山ノ内町も平成27年度からのプラスチック容器・包装の分別回収を検討します。

○路線バスの確保

長電バスが廃止を検討している赤字路線(上林線・須賀川線)は、町として赤字分を補填し、公共交通を確保していく方針が示されました。

第6回 6月10日

○山ノ内町震度2観測

6月9日午後7時前後に数回発生した地震は、火山性地震ではありません。

第7回 6月19日

○草津方面へ通行可能に

草津白根山の噴火警戒レベル2への引上げにより、6月3日から通行止めになっていた国道292号の草津方面への車両交通規制は、安全確保体制が整ったことにより、6月14日から一部解除され、午前9時から午後5時まで通行可能となりました。

○志賀高原ユネスコエコパーク拡張登録決定

6月12日、ストックホルムで開催されたMAB国際調整理事会の審議会で拡張登録が決定しました。



改修工事が始まる よませ保育園

社会文教常任委員会

6月13日(金)、管内において課題となっている施設あるいは解決に向けて動きのある施設を中心に視察しました。

・東山クリーンセンター

建設から16年目を迎えるなか、長寿命化計画のもと、大型改修が28年度竣工をめざし進められます。

併せて改良される発電システムは、電気料金の削減効果が2,000万円に及ります。

・北部診療所

地元開業医の巡回診療所として年内の開所が予定さ

れています。診察室や待合室などの改修工事がこの3月に終わりました。今後心電計やそれにもなうパソコンなどが整備される予定です。なお当面は週1回金曜日の診察で、時間は15時〜17時ということが伝えられています。

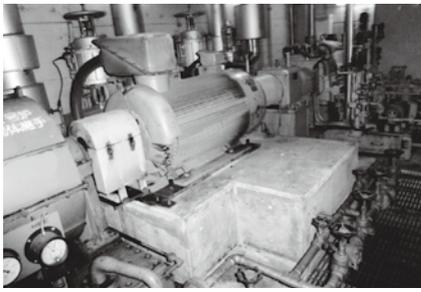
・西小学校体育館天井耐震化工事
地震災害を未然に防ぐため、天井張替えのほか、照明器具の落下防止補強など耐震改修工事が予定されています。

工期は授業などになるべく影響をおよぼさないよう8月中の完了を予定していましたが、材料調達の遅れから9月末にずれ込む見込みです。これは国の指針により27年度中の工事完了が義務付けられたことで、全国的に工事が集中してしまつたことが原因です。

・東小学校児童クラブ
今期の利用希望者が70名となつたため、空き教室利用のための改修工事が行われました。

内訳は3・4年生(ジェリー組)が54名、1・2年生(トム組)が16名となっています。

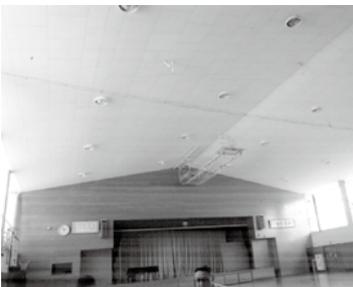
国では今、児童クラブと子ども教室の一体型を含む放課後のあり方が検討されており、児童クラブの設置基準が今後変わる可能性があります。



東山クリーンセンター
現在稼働中の発電タービン



改修された北部診療所



耐震化工事が予定される
西小学校体育館

子育て支援センター
子育て中の孤立感や、育児不安を解消し育児者の交流や情報交換を図るため、旧みろく保育園を改修し、今年5周年を迎えています。未就学児は全員登録しており、利用延べ人数は24年度1,915人、25年度は1,730人となっています。

その他の視察箇所

- ・南小学校天井耐震化工事
- ・特別養護老人ホーム
- ・サービス付高齢者向け住宅
- ・メディカル志賀

総務常任委員会

6月12日(木)、主に昨年完成した消防関係、自然エネルギー関係の新しい施設を中心に視察しました。

・山ノ内消防署・訓練塔

県大会に出場する署員の訓練種目を視察しました。庁舎と訓練塔に張つたロープの上に腹這いになって渡り、同じロープにぶら下がって戻る種目と、箱型トネルを匍匐で抜けて救助する種目です。1本のロープの上をバランスを取ってスルと渡る技に、日頃の訓練の成果を確認しました。



消防署での訓練展示

・須賀川雪室(スノーパル)
旧JA倉庫が改装され、見事な雪室に変わつていました。0.9℃と4℃に調整された二つの貯蔵室には、玄そば、リンゴ、野菜、酒など農産物や加工食品など10品目が保存されていました。本年は初めての試験的取り組みでどんな商品が雪室保存に向くか研究中。新エネルギーの視点から視察しました。



雪室 4℃貯蔵室

・星川地下埋設型防火水槽
防火水槽は現場組立式のコンクリート製品を使用しています。地上は駐車場と

常任委員会

事業の進捗は。課題

総務、社会文教、観光

6月11日(水)に観光農林、建設水道にかかわる施設3か所と来年3月開業の北陸新幹線飯山駅を視察しました。

・上林テニスコート
新しいコートは、ウエツトでもドライでも適度な滑りと弾力性があり、足腰への負担が少ない独自の構造です。また、特殊調整されたケイ砂が雨水の排水を早めます。雨で中断されたプレーも短時間で再開でき、コートの稼働率も向上します。また、周辺の杉枝打ちをしたのでコートが明るくなりました。

観光経済常任委員会



改修された
上林テニスコート

・須賀川雪室(スノーパル)
農産物などの付加価値を高めるため、除雪した雪を冷熱源として有効利用するための施設です。

低温・高湿度で貯蔵することにより、農産物の鮮度を保ち、甘みを増す効果や、加工食品の低温熟成による新たな商品価値が期待されます。現在の利用者は13事業者で、玄そば、須賀川野菜、ビール、コーヒード豆、牛肉リンゴなどが貯蔵されています。



雪の保管状況

・国道403号表落合
この道路は平成27年開通予定の北陸新幹線飯山駅と



国道403号 表落合

山ノ内町を結ぶ重要な観光産業支援ルートです。平成26年度は表落合工区の道路工事が完成しますが、国道と町道との交差箇所において、住民から非常に危険な箇所があり不便との声がありました。

北陸新幹線飯山駅

工事担当者より進捗状況の説明を受けました。次に、山ノ内町も非常に関係のある新幹線開業後の観光案内所と交流ホールのレイアウトについて広域観光推進室長より説明を受け、大いに期待を持ちました。



交流ホールでの説明会

して使い、地下タンクの水は水道水のため、非常時の飲料としても使える設計になっています。

湯田中共益会館併設の消防団詰所

湯田中部の消防団詰所は、共益会館二階の東側の道路に面して設置され、共益会館正面と入口が別で、消防団員が使いやすい設計になっています。



新設の湯田中部消防団詰所

ほなみ保育園の太陽光発電装置

昨年の12月から稼働し、半年が過ぎました。発電した電気はすべて中部電力に

売電し、季節によって異なりますが、平均すると保育園で使用する電気の約半分をまかなえる能力です。設置費用約800万円は、年間売電価格の約20年分になります。

炭乃湯旅館 温泉熱利用施設

町の補助金を使い、温泉熱を館内の暖房に使用する熱交換器を設置しています。冬の暖房はほぼこれで間に合い、湯の温度が下がるので、お風呂に埋める水道水の節約にもなり、一石二鳥になるとのことです。今後は夏場の利用方法を研究したいとのことでした。



温泉内の熱交換器

みなさんからの請願・陳情

| 受理番号 | 件名 | 請願・陳情者 | 審査結果 |
|-------|---|--|----------------------|
| 請願第1号 | 国の責任による35人以下学級推進と、教育予算の増額を求める意見書提出に関する請願書 | 長野県教職員組合下高井支部 山ノ内町教職員組合 執行委員長 石井 誠 | 採択 意見書提出 |
| 請願第2号 | 「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める請願書 | 長野県教職員組合下高井支部 山ノ内町教職員組合 執行委員長 石井 誠 | 採択 意見書提出 |
| 陳情第2号 | 最低制限価格の設定に関する陳情書 | 一般社団法人長野県建築士事務所協会 会長 池田 修平 他1名 | 不採択 |
| 陳情第5号 | 労働者保護ルール改悪反対を求める意見書の採択を求める陳情 | 日本労働組合総連合会 長野県連合会 会長 中山 千弘 他1名 | 継続審査 (更に慎重な審査が必要) |
| 陳情第6号 | 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情 | 中高地区労働組合連合会 議長 畔上 稔男 | 採択 意見書提出 |
| 陳情第7号 | 「過労死防止基本法の制定を求める意見書」採択を求める陳情 | いのちと健康をまもる 長野センター 理事長 古畑 俊彦 | 採択 意見書提出 |
| 陳情第8号 | 「集团的自衛権の行使は憲法上許されない」とする政府見解の堅持を求める陳情 | 北信地区憲法をまもる会 会長 涌井 純生 | 採択 意見書提出 |

最低制限価格の設定に関する陳情

不採択審査経過

観光経済常任委員長
陳情趣旨は、建築物の設計・工事監理業務の入札に、最低制限価格(85%程度)の設定を求めるものです。

根拠として記載された業務報酬基準などを熟知しなかった建築士事務所の例などは、行政に求めるより業界の自覚を求めて解決すべきです。また、

85%程度という数字が妥当なのか、具体的ケースが記載されていないので判断できないとの観点で不採択としました。

陳情採択賛成討論

田中 篤 議員

公共の発注する委託などに、最低制限価格の設定をすることは、町の経済発展において重要な要素です。

反対討論

墨石 浩一 議員

価値観が異なりかつ好戦的な複数の国により東アジア情勢が緊迫している現況のもと、米国の安全保障関係の強化は必要である。従って集团的自衛権を限定的に行使できる準備はしておくべきであり、この陳情採択に反対する。

ただし、改憲ないし憲法解釈変更に関する国民的論議の積み重ね、および米国の言いなりにならないための対米交渉の積み重ねは、まだ不十分である。

賛成討論

湯本 市蔵 議員

安保法制懇が集团的自衛権行使を容認する見解を明らかにし、即日安倍首相がその基本的方向性について説明し、常軌を逸した乱暴な手口で強引に閣議決定しようとしています。首相の意向に沿う人を集めた私的諮問機関の報告書を口実に、憲法解釈変更をすることに、余りに国民をばかにしている。立憲主義破壊の暴走をやめさせ、世界に誇る9条を守るため、陳情採択・意見書提出に賛成です。

活性化研究会

第36回 4月23日

○議会報告会結果報告書の文章の見直しを決定。
○来期の常任委員会の編成について協議。

○議会基本条例に向け、議会運営委員会が基本案を検討することにした。

第37回 5月26日

○来期の常任委員会編成の詳細を検討。

○議会基本条例に向け、各議員から提出された議会活性化の提言・要望事項等を検討することにした。

議員協議会

第2回 4月23日

○小学校適正規模・適正配置等審議会委員に社会文教常任委員長を推薦。

当町は、県でも人口減少率が高いほうです。人口減少を止める方法は、町内の雇用と産業を守ることが効果的です。実勢価格を大きく逸脱した値段で落札したら、給与水準が下がり、産業もなくなり、若者が暮らしていけなくなり、人口減少を止めるためにも原案に対して賛成します。

農協りんご共撰所整備、あらゆる 方策尽くし実現を

湯本市 蔵議員



質問 国の補助金が見つなかった理由、今後の見通しと取り組み方針は。

農林課長 前年度より予算額が少なかったこと、2月の豪雪被害に補助金の一部が充てられたことによると思われる。町の予算はそのままとし、採択された際には、迅速に事業執行できるように進める予定。

町長 補正予算も視野に、できる限り早期に採択頂けるよう、5月16日農林水産省、県選出国会議員宛てに要請書を提出、県農政部にも再度お願いした。

質問 中国密雲県との友好交流について。山ノ内町日中友好協会が解散したが、その影響は。友好交流の計画、展望はどうか。

総務課長 大変残念だが、

会の事情でやむを得ない。交流に影響がないとは言えない。今春来町の招聘状を送ったが、延期したいとの返事を頂いている。

質問 町職員の飲酒事故と処分について、町長自身の責任と処分が必要ではないか。

町長 責任は十分感じており、今後再発防止に最大限の努力、信用回復が使命であり、責務だと考えている。

質問 集団的自衛権に関する

る憲法解釈変更について、町長の見解は。

町長 新聞を通じ公表されているが、憲法は国民の平和と繁栄の礎であり、その時々政権党により解釈が変わるものではなく、一度解釈変更を容認してしまうと、拡大解釈により制限がなくなる懸念もあることから、今の解釈を基本に、平和外交と恒久平和に務めることが大切だと考える。



更新が待たれる、ほなみ第一共撰所の選果機

人口減対策、町存続のために、打つべき一手は！

布施谷 裕泉 議員



後期からとしているが、町の姿勢からは危機意識が感じられない。

副町長 今やっている有効な施策をしっかりとやっていきたい。

質問 横倉の斎藤さんが、米の食味コンクール国際大会で、2年連続の金賞に輝いている。日本一うまい米の産地になる素地があることを実証してくれた。行政としての受け止めは。

農林課長 農業面だけでなく、観光地としても大きな魅力。ブランド化を目指したい。

質問 沓野地区に有機・無農薬米づくりの取り組みが



3県移住セミナーでの個人面談

みられ、他地区にも波及の動きがある。何をもちて町を残すか、その一つがこのような健康を意識した取り組みであり、健康を追求する町づくりと考える。

全国的な展開に対応できる農地がある訳ではないからこそ、お泊りいただいたお客様に提供する価値が生まれる。だから山ノ内町に行ってみたいにつながるのではないか。減農薬は既に進められている。行政の役割は、後押しと方向付けにあると考えるが。

総務課長 町づくりにおいて健康というのは重要な一つのポイントだと考える。



県の移住推進ポスター

新幹線開業に向けての 取り組みについて

小根澤 弘 議員



町長 飯山駅開業により、鉄道で当町に訪れる玄関が一つふえることになり、信越9市町村広域観光連携会議を中心に取り組みたいと考えている。

観光工商課長 新幹線開業に向けての取り組みについて、主な事業として新幹線飯山駅からの2次交通や、広域観光案内所としての機能を有するプラットフォームの構築を進めている。また、9市町村を対象とした広域観光旅行商品の開発を実施した。

質問 信越自然郷ニューツーリズムでは、どんなものが重点的に発表されたのか
観光工商課長 至高の旅というもので、「80kmのロングトレイル」(信越トレイル)と、「ぜひたくステイ

温泉アンドスノーリゾート」などが、信越自然郷略商品として発表された。
質問 政府の訪日外国人旅行者2千万人達成に向けた行動計画改定案の中で、農業の体験宿泊は外国人にも好評でバックパッカーや修学旅行者に利用されているとある。山ノ内町でも実践する考えはあるか。
観光工商課長 この改定は6月になるというのでその

時点で対応を検討する。
質問 インセンティブツアーで町へ来た場合、対応を受けてもらえるか。
観光工商課長 もし、あるならば検討したいとおもう。

インセンティブツアー
企業・組織が成績優秀な社員や取引先(代理店など)を対象に「報償」として、さらなる研鑽をしてもらうための旅行。



完成間近の北陸新幹線飯山駅構内

町内への移住者増に どう取り組むか

渡辺正男 議員



総務課長 町ホームページに「空き家バンク」情報を掲載している。6月15日に東京で開催される3県合同の移住情報相談会に出展を予定している。次の対策として、お試し滞り制度や地区案内人もしくは世話人の整備、移住者が打ち解けやすい雰囲気づくりなども必要な要素。本年度新たに空き家活用改修補助、移住促進家賃補助制度の運用を始

| | | |
|---|---|--|
| 02 農林水産業 <small>・経産・事業・経産・農林水産省</small> | | |
| <small>農林水産省</small> 新規就農する夫婦に 毎月20万円2年間支給 <small>新たに農業に従事する者に対し、研修、就農に区分し、24月を限りに付与金を交付する。 ○研修：単身者・夫婦150千円/月 ○就農：単身者150千円/月、夫婦200千円/月 お問合せ：【こども課】0242-74-1216</small> | | |
| <small>鳥取県日南町</small> 農業を始めるのに1200万円助成 <small>【農林課】0859-82-1114</small> | <small>島根県飯南町</small> 「半農半X」に毎月12万円支給 <small>【産業振興課】0854-76-2214</small> | <small>長崎県五島市</small> 漁師に弟子入りで毎月12万円支給 <small>【水産課】0959-72-7869</small> |

各地の新規就農支援策 (JOIN ニッポン移住・交流ナビ) より

質問 町内の農業従事者の平均年齢と県内順位は。
農林課長 農業従事者は58・4歳で若い方から37番目、基幹的農業従事者は63・2歳で若い方から3位となっている。
質問 10年後、20年後が心配。農業を希望する移住者の受け入れ支援策が必要ではないか。
町長 地域に誇りを持ち、その魅力を発信していくことが、外部の人に共感・共鳴を呼び、農業や観光の発展に結びついていく。そうしたことが移住・定住につながるという。必要

道路消雪の長寿命化システム採用は

望月貞明議員



い心配はないか。
建設水道課長 パイプが詰まって消雪できないことが無いよう管理をしたい。

質問 自然と人間活動の調和が理念のユネスコエコパークに町全体が入る予定だ。温泉熱利用の道路消雪施設は、この理念に合致している。生活環境の向上のため、施設の延長拡大の考えは。町長 結構なこと。拡大していきたいと思っ

質問 町道北原4号の消雪施設に予算800万円の使途は。建設水道課長 放熱管の交換と井戸の清掃を行う。

質問 湯坂の歩道設置に合わせ、放熱管の敷設替えを計画しているが、どんな設計か。

建設水道課長 車道は従来通りの直径100mmの管を6本敷設し、歩道は直径50mmの管を敷設する。

質問 パイプの詰りと配管ピッチが広すぎて、現状のように配管部しか消雪しな



詰り防止策がない湯坂の消雪設備

建設水道課長 既存の設備を使う方針で、コスト的に設計変更は不可能。

質問 投票の利便性を図るため、期日前・不在者投票の請求書兼誓約書のダウンロードはできないか。

選挙管理書記長 ダウンロードの方向で検討する。

その他の質問
○地域包括ケアシステム
○読書
○映画「じんじんの試写会

職員交通不祥事連発と町長のリーダーシップ

黒岩浩一議員



質問 今回事故職員の日頃の素行、勤務態度などは。町長 良い。社会体育などボランティア活動も熱心。

質問 町の懲戒処分等の指針では飲酒運転処分標準例は懲戒免職だが、条件次第では別の処分も可能とある。事故から免職決定までわずか1週間だが、左様な条件が整うか十分調査できたか。

副町長 日常の勤務態度、法令遵守姿勢、現場状況、事後対応等も十分調査の上で、標準例通りの処分とし

た。また酒気帯び運転と酒酔い運転は、指針では一括して飲酒運転とされる。

質問 前回事件は、人身事故・現場逃走・関与否定など相当悪質と思うが、事故後判決が出て失職するまで2年3か月間は給与支給。今回の一発免職に比べ金銭的にはごね得と見える。ごね得では、今後の職員倫理教育上、困るのでは。

誓約書

私は、車の運転にあたっては、常に人命尊重の精神に徹し安全第一を旨とし、かつ道路交通法ならびに山ノ内町役場交通安全運転管理規程を遵守し、安全運転につとめます。また、地域住民全体の奉仕者として常に交通徳の高揚につとめるとともに、道路交通関係法令違反および交通事故を起こした場合は、「懲戒処分等の指針」に基づき、処分を受けます。

平成 年 月 日

山ノ内町長 竹節 義孝 様

職場名
氏名 印

職員誓約書様式（義務と責任は表裏一体。職員は誓約書忠実義務を負うが、義務を課す側の責任は？）

平成24年4月号議会だより掲載写真(再掲)

質問 前回は、人身事故・現場逃走・関与否定など相当悪質と思うが、事故後判決が出て失職するまで2年3か月間は給与支給。今回の一発免職に比べ金銭的にはごね得と見える。ごね得では、今後の職員倫理教育上、困るのでは。

副町長 前回は、人身事故・現場逃走・関与否定など相当悪質と思うが、事故後判決が出て失職するまで2年3か月間は給与支給。今回の一発免職に比べ金銭的にはごね得と見える。ごね得では、今後の職員倫理教育上、困るのでは。

質問 リーダー自身の責任が目に見えず、「功績は上に責任は下に」のごとき傾向があると、組織は大変。

町長 今後とも職員との信頼関係を大切にしてゆく。

質問 今回も監督責任は実務者処分、前回同様町長責任と処分が見えぬ。トツ

平和観音文化財指定とかえで通り融雪はいつやるか

山本良一 議員



か聞きたい。

建設水道課長 冬期間の安

全性、利便性を考えると、

(融雪は) やったほうが望

ましいと考えている。地元

の了解と諸課題の解決が前

提で議員、区長さんの方で

も、基本的考えをまとめて

いただきました。

質問 融雪を進める方向で

地元と会議を持ってないか。

建設水道課長 今までの経

過もあるので、地元より要

望があれば当然会議など出

席する。

質問 難問はあるが解決し

たいと思っている。町長の

思いはどうか。

町長 私も是非そういうふ

うになってほしいと思う。

過去の経過の中で私が消雪

の提案をし、地元からお叱

りを受けたこともあるが、

長年の懸案ですからやって

いただきたい。私は誰の提

案でも、貴重な提言はお聞

きし町づくりに努めている。

第1回のエビモリを開催した感想は

高山祐一 議員



町長 全国24都府県の一般

参加者をはじめ、地元小学

生、ボランティアなど、

100名近い参加者をいた

だき、「いい企画だった」「貴

重な体験だった」「ぜひ来

年も参加したい」「歌舞伎

の海老蔵さんが参加で品格

が違うような気がした」「育

成状況をゆっくり見に来た

い」など賞賛の声も多く、

大変良かったなど実感して

いる。

質問 寄附金総額は。

農林課長 6月6日現在、



全国より1,100人参加

43の個人、団体から204

万5,984円の寄附を頂

いている。当初、JA志賀

高原の口座による寄附だけ

であったが、全国の方が簡

単に寄附ができるようにゆ

うちよ銀行での寄附も開始

したところだ。

質問 無駄な費用はかかっ

てないか。

農林課長 当初より宮脇方

式でやる方針だったので、

通常の植樹よりも経費がか

かるとは思っていたが、べ

らぼうに高いとは思ってい

ない。

質問 現地造成の土木工事

の経費はいくらか。

農林課長 地ごしらえとし

て、除雪、融雪剤の散布、

搬入路整備、水路工などト

ータルで604万円ほどかかっ

ている。

質問 今回の植樹祭の総経

費はいくらか。

農林課長 苗木代308万円、

わら代292万円、地ごしらえ

などの事前準備、シャトル

バス、支援者来賓対応、弁

当その他合計で1,392

万円かかっている。

町長 県に森林税、特別交

付税のかたちで財政支援を

あるかどうかで判断する。

質問 横江氏(平和観音作

者)の作品は金沢市の指定

文化財、広島平和公園の「祈

りの像」など評価は十分。

建立後五十年で(国の)有

形登録文化財にも合致する。

対応していただけるか。

教育長 所有者から申請が

あれば諮問し答申を頂く事

で、ご理解いただきたい。

質問 (地元から陳情が出

ている)かえで通りの融雪

はいつやるか。やりたいか、

やりたくないのか、どちら



世界平和聖観世音菩薩

シェアスペース活用の取り組みを！



西 宗 亮 議員

おり、努力していきたい。

質問 現状の通学路の安全性について町長はどのように思っているのか。

町長 危険で狭隘な場所、車が大変多い場所もある。関係機関、関係者と点検しながら緊急性の高い所から整備を進め、対応している。

質問 かえで通りは危険で心配という声も耳にする。白線を引くなどその後の対策は進めているのか。

建設水道課長 地元の了解

が得られなかった。その後区なり地域からの要望も聞いていない。

質問 要望の有る無しではなく、積極的に手を差し伸べる温もりのある行政に心掛けてほしい。歩行者安全のため道路側溝に蓋をする

工事に地元負担が生ずることとは理解できないが、**建設水道課長** 安全性にながればとのことであくまでも側溝整備と考えている。

工事には地元負担が生ずることとは理解できないが、**建設水道課長** 安全性にながればとのことであくまでも側溝整備と考えている。

質問 28年度からの町後期基本計画の基になる観光交流ビジョン策定は、今後どのように進めていく考えか。
観光商工課長 27年度中にビジョンを策定すべく検証を行い、できるだけ早く着手して検討を進めていく。
質問 当町には果樹をはじめ、日本一の米、無農薬米、スノーモンキー、ユネスコエコパークなど大変優れた魅力ある売り物がたくさんある。銀座に夏オープンする県のシェアスペースを大いに活用して常に情報発信できるように取り組み、働きかけるべきと思うが。
町長 職員派遣についても同じ思いでいるが、なかなか思うようにいかない現状。東京での情報発信、情報収集は極めて重要だと思つて



県のシェアスペースが入る銀座のビル

儲かる農業振興への重点策は

小 淵 茂 昭 議員



町長 農産物のブランド化の推進や第6次産業の構築を進め、農家所得向上につ

ながる施策を農協とも連携し進めてまいりたい。

質問 町内生産高および販売額は把握できているか。

農林課長 関東農政局の統計調査が公表されなくなり、市町村単位での農業産出額は把握できていない。

質問 集計する方策は。

農林課長 研究してみたい。
質問 農業振興補助制度の見直しはどうか。団体でも個人でも農業生産であり、

公平性を問われる部分があるが。

農林課長 制度の経緯を調べ、報告する。

質問 鳥獣害防止策の新たな方策は。

農林課長 防網対策の実証実験をし検証の検討会を開催した。普及できるものは進めていきたい。

質問 雪害による支援システムの構築は。

農林課長 現在は気象情報に注意を払い必要な警戒情報を広報し、また被害発生時には早く実態の把握ができるよう農協と連携し調査

を実施している。

質問 保育園改修計画について活かされたか。

町長 昨年関係者に改修の要望を聞き、保護者の皆様にもアンケートを実施した。意見などを反映し本年2月に最終的な要望を聞き設計

町内トイレの現状は
総務課長 藤ノ木霊園トイレは数年来使用できず、簡易型仮設トイレを設置した。

質問 夜間瀬川マレットコースへの増設は。

建設水道課長 設置に向けて検討する。



豪雪時の農道除雪作業

消滅する可能性の高い町にならないための対策を

徳竹 栄 子 議員



●2040年20代〜30代女性の減少変化率の検証

質問 私が当町の年齢別人口集計表から推測計算すると、2014年の20〜39歳の女性数は、1,090人、2040年には、567人、この数字に今後6年間で生まれると予想される人数約180人を合計すると747人となる。現状より343人自然減となる。日本創生会議の発表数は317人、430人の女性流出する事になる。この状況をどう考えるか。

町長 大変憂慮している。住む条件は働く場所の確保・福祉・教育の充実など町づくりが必要。アイデア・知恵など協力を是非お願いしたい。

●近隣市町村より有利な若

者・女性の流出防止対策

質問 住宅改修補助事業、第3子保育料無料化など改善の見直し、追加定住策として不動産事業者との連携、固定資産税、下水道補助など思い切った施策はどうか。

町長 近隣市町村の若者定住アパートも数年で空き家になる。住宅造成も民間業者に止められた。一番は働く場所と考える。今後もよそを

参考に施策を講じる。

質問 冬の観光地に比較的消滅度の高い自治体が多い。景観を損なう空き旅館などは地域や産業に悪影響をおよぼし、第3次産業従事者4,837人の流出につながる。国や県との連携対策が必要ではないか。

町長 国会議員、知事へ国立公園ゆえに要望し、景観条例の観点でも対策が必要。



若い女性が住み続けられる環境整備と支援を（すがかわ保育園）

人口減少の未来予測を変えるには

田中 篤 議員



質問 日本創成会議分科会の推計では、消滅の危険が高い自治体と当町がされている。子育て世代で、すでに当町を離れた人々に戻っていたら、今後世代になる人に居ていただく、また都会・近隣市町村から新たにきていただくためには、世代の最大の関心事、保育教育のよい環境を作る必要がある。都会と同じ収入を得るのは不可能な中で、負担のない環境を作ることが住みたいという動機付けになると思うが、健康福祉課

健康福祉課長 各種保険料の軽減、福祉医療の18歳まで無料化、保育日数の拡大他課では家賃補助、奨学金貸付、町内に住めば免除など環境整備を進めている。またニーズを聞きプロジェクトの中で見据えていく。

質問 当たり前では魅力が出ない。思い切った施策で差別化をはからなければ子育て環境、教育の地域間競争に負けてしまう。専門学校の副校長の講演の中で、学生は商品であると言っていた。社会から見ると学生

長はどう取り組むつもりか。**健康福祉課長** 各種保険料の軽減、福祉医療の18歳まで無料化、保育日数の拡大他課では家賃補助、奨学金貸付、町内に住めば免除など環境整備を進めている。またニーズを聞きプロジェクトの中で見据えていく。

質問 この専門学校を卒業した人は、社会で評判が良く成果が上がっている。公共の事業も、行うのだけではなく成果をあげる施策を願いたい。

は、学校の評価になる。いい商品を輩出する教育をしていると言っていた。教育長はどのように考えるか。**教育長** 専門学校経営からすると商品だという言い方もできるが、私は商品ではなく、子どもは、個性をもって未来を自分で切り開く人格を形成するのが公教育の立場である。

投書への回答

今回は私の「学生は商品」発言に関して匿名投書がありましたので、回答します。

私は、子育ては自立までと思います。幼少時の人格形成から、他人の評価による選別で進学、就職先が決まる状況では、教育も変わらざるを得ないと思います。社会そして相手の期待に答えるために、教育者も学生の成果に責任を持つ、その表現が商品となったと、私は理解しています。



投書の回答

6月議会での議員の一般質問に関連して、町長あてに左記の匿名投書がありました。指摘された問題点二つのうち、①についての説明は、自身の一般質問内容(26ページ)に記載されていますので、ここでは議会全体に関する部分②について回答します。

投書の要約

- ①教育についてある議員が、「生徒は商品」、「良い商品をつくる」などと発言された。
- ②小学校統合問題などについても、「児童数」が問題のようで、子どもたちが「物」として扱われている気がしていた。町長さんや議員さんはどのようにお考えか。

回答

議員は児童生徒を決して「物」や「数」として考えてはけません。昨年来の統合問題論議においても、数合わせの論議ではなく、教育の本質の問題、およびどうするのが子どものためになるのかという視点からの多くの論議が、特に平成24年12月議会と25年3月議会でおこなわれたことが、当時の議会だよりの記事からお察しいただけるとと思います。詳細は、各公民館においてある議会議事録、または、議会ホームページに入っている議事録をご参照ください。

お詫びと訂正

先の議会だより4月号に掲載した山本良一議員の3月議会の一般質問内容欄に、その前の議会(平成25年12月)の一般質問記事を誤って再度掲載してしまいました。言い訳できない大きなミスであり、筆者の山本良一議員と読者の皆様に深くお詫び申し上げます。以下あらためて同議員の3月議会の一般質問記事全文と写真を掲載します。

広報常任委員長

ロマン美術館と、ユネスコスクールについて

山本良一議員



質問 ユネスコスクールへの対応だが、ユネスコ設立の趣旨は世界平和。戦争をしないためには世界の国々が互いの文化を理解し合い、それを発信する事が前提だ。町には「平和観音」という反戦、世界平和には非常に良いテーマがある。山ノ内の教育としてこの歴史物語を世界に発信できないか。
教育長 平和観音は歴史的貴重だと考えている。私も大事に伝えていかなければと考えているのでユネスコ

スクール加盟が認められた折には、そういう事を世界に発信できる教育活動をしていくよう学校に要請する。
質問 ロマン美術館についてだが、誤解があると思う。美術館というものは、観光施設でもなく、アミューズメントパークでもない。知的財産を過去のものから現代、そして将来につながる、非営利の教育施設、というのが世界的なイメージだ。入館者を増やす事だけに汲々としていると、間違った方向に行く気がするが。
教育長 美術館の役割には教育的なものがある。私も

各学校に美術館を活用する教育をしてほしいと申し上げたり、公民館活動の中でも美術館を基点に文化遺産を見て歩く企画をしている。入館者数を増やして収益を上げるのが目的でないのは承知している。
質問 当初から美術館が欲しい、という一つの夢を集めてこの美術館はできた。その原点が徐々に忘れられ、なぜできたか、何でやっているかもわからない状況だ。
教育長 当町の文化継承の拠点として文化遺産や作品の収蔵も大切かとも思うが、夢の一つと理解願いたい。



美術館入り口にある、岩崎元郎の作品「私達はどこから来て、どこへ行くのか」